

市職員の「地域課題解決に向けた副業制度」に係る意見一覧

No.	年代	性別	居住地区	賛否	意見対象	ご意見	市からの回答
1	40歳代	女性	真野地区	賛成	副業全般について	中学生の保護者です。こどもの地域移行した部活のコーチが市役所職員であり、では今年度はどのような扱いであったのかと疑問になりました。次年度以降回数も増えていきますので、貴重な時間をこどもに割いてくださっているの適切に指導料などが受け取れるようになればと思います。	ご意見ありがとうございます。部活動指導員については、県から1時間当たり1,600円の基準単価が示されており、概ね同程度の報酬が支払われる予定です。
2	30歳代	女性	金井地区	賛成	副業全般について	地域に参画することこそ市役所の仕事なので、対価としてお金ももらうことは当然のことと思う。しかし、ニュースなどで違法な副業が報道されると、真面目に仕事している職員をしていない職員にも悪いいきょうを与え、制度のそのものが疑問視されてしまうから、どこまで大丈夫なのか、線引きはしっかりしてほしい。	ご意見ありがとうございます。副業を希望する職員は事前に申請し、所長や総務課で適切に審査を行います。さらに従事後は実績報告の提出を求め、実際の副業内容を確認し、適正な運用がなされるようチェックしていきます。また、市ホームページで基準や申請・許可された副業の内容を公表し、市民の皆様にお知らせいたします。
3	60歳代	女性	佐和田地区	反対	副業全般について	市の福祉が壊滅に近い、こんな事よりも福祉に目を向けてほしい、市長さんは佐渡の将来の福祉をどうお考えか？なので若い人に佐渡に帰ってこい！とは言えない。市の職員も部署によっては毎日激務(毎日夜遅い)だと聞くと、体調を崩し休職している職員も多く毎年若い職員の退職者も多いと聞く。副業させる人員が居るならさらに人員は回すべき。なぜ、体調を崩す職員が多いのか(辞める人が多いのか)しっかり考えてほしい。外に副業などと言っている場合ではない。労働環境が悪すぎないのか？市役所の労働環境を良くせずして市民へのサービス向上などあり得ない。副業などは労働環境が整っている自治体出来る事である。呆れるばかり。	ご意見ありがとうございます。市職員の労働環境については、時間外勤務の削減などに取り組んでおりますが、さらなる業務効率化やデジタル化、相談できる体制作りなどに取り組む、市民の皆様のために働ける環境を整えていきます。
4	40歳代	女性		賛成	副業全般について	手が足りない状況である時代。副業制度があればお互い助かるし、違う世界も見えます。堂々としてくれるので良いと思います。普段は時間もあるし、年間所得は下がる一方でお手伝いで収入も増えたいとは思っています。せつかくバイトアプリもあるのに登録ができません。市の企画や政策で民間の職場でも堂々としてできるように対策をしていただくと助かります。	ご意見ありがとうございます。市ホームページで制度の内容を広く周知するなど、市民の皆様のご理解をいただけるよう取り組みます。
5	50歳代	男性	小木地区	どちらでもない	対象業種について	給料が一般人よりも多いのに副業？	ご意見ありがとうございます。今回の制度は、収入を目的とするものではなく、地域課題解決やスキルアップを主眼に置いており、あくまでも公務が最優先と考えております。
6	30歳代			賛成	従事時間について	副業推進に賛成です。ただ、農業や観光業には繁忙期があり、週8時間/月30時間では作業を完了できないこともあるでしょう。現在、相続や家業手伝いで農業などをしている人はまさにそのような状況だと思うのですが、どのような扱いになるのでしょうか？	ご意見ありがとうございます。農業などでの繁忙期の状況は承知しておりますが、あくまでも公務が最優先であり、公務に影響が及ぶことはないことから、休息時間の確保などの観点から従事時間の上限を設けています。なお、家業の農業については、従前から認められておりますので、今回の副業制度の枠組みの対象外としております。
7				賛成	副業全般について	副業先の対象は広げていと思いますが、人手不足には、企業の環境整備や経営努力に不足があることも事実。劣悪な環境で労働を強いられる前に、ブラック企業が自然淘汰され、世代交代してゆくことも必要です。副業先は厳密な審査をした上で選定していただきたいです。やりがい搾取とならないよう、ご注意いただきたい。	ご意見ありがとうございます。副業先の労働環境等をどこまで把握できるかという問題はありますが、公務に影響がないよう、適切に事前審査したいと考えております。
8	30歳代	男性	佐和田地区	賛成	副業全般について	地域課題解決と言わず、本業に支障がでなければ副業すればいいと思う。労働人口が不足する時代に、副業の選択肢は幅広く取れるようにすべきだと思う。	ご意見ありがとうございます。対象業種については、今回の制度開始以降、申請・許可件数や内容、制度に対するご意見などを勘案して随時見直しを予定しております。
9	30歳代	男性	金井地区	賛成	副業全般について	副業ということですが、その時間に対しての賃金は発生するのでしょうか？具体的に1時間いくら教えてください	ご意見ありがとうございます。賃金形態は時間単位、日単位など様々なパターンがあるとされており、賃金額についても、副業先によって異なることから、明確な金額水準を挙げることは考えておりませんが、国家公務員については「社会通念上相当と認められる程度を超えない額」としていることから、この考え方を基に判断したいと考えております。
10		男性		反対		① 急すぎる。4月からの実施ありきではないか。 ② 公務員は24時間公務員であり、副業などしている暇はないはず。副業ができる余裕があるなら、その分職員を減らせ。 ③ 繁忙期の第一次産業のみ対象とするならまだしも、オーバーツーリズム対策で観光を入れてるのが見え見え。 ④ 消防職員が休みの日に副業をしていて、火災現場に駆け付けられない場合もある。事務職だけにすべき。	ご意見ありがとうございます。 ① 1年前から市議会議員の一般質問をいただき、議会常任委員会でも協議するなど、議論を進めてきました。 ② 勤務時間外に、従事時間の上限を設けるなど、公務に支障がない範囲で認めるものです。 ③ 観光関係については、他のご意見も参考にしただけで、今回の制度開始時の対象業種からは除きました。 ④ 消防職についても、部活動指導など地域のために活動している職員もいることから、現時点では制限を設けない形とさせていただきます。今後支障が生じた場合などは随時見直しを検討します。
11		男性	両津地区	どちらでもない		① 意見様式を支所でもらい、見てみた。すぐにもらえるかと思った時間がかった。 ② 経緯が「制度開始を検討している」と唐突に始まっているが、どういった経緯があったのか、また国などはどうか。 ③ 根拠となる数字(エビデンス)などはどう整理しているのか、例えばアンケートなどを取ってどれだけ人手不足なのか、や希望している職員の割合などを把握しているのか。 ④ 佐渡市はいろいろ先進的なことをやっているが、中途半端が多い。 ⑤ ホームページの記事には、さっき言った国などの情報や、想定される具体的な活動などを挙げて、もっとイメージしやすくなった方がいい。 ⑥ 意見様式も、上の概要をもう少し大きく詳しく、下の意見欄の行間を少なくして小さくてもいい。インパクトを伝えたいことが薄く、熱意が伝わらない。もっと工夫すべき。 ⑦ 協議会などを立ち上げて議論する予定などはあるのか。 ⑧ いいことだと思うので、頑張ってもらいたい。	ご意見ありがとうございます。 ① 支所との連絡調整が悪く、申し訳ございませんでした。 ② 国家公務員は、対象業種や従事時間を明確にし、公表しています。総務省も地方公務員の副業について、全国の事例を集約し公表するなど、後押しをしています。このような動きや、全国の自治体の事例を参考に、佐渡市の地域課題解決や人手不足解消などを目的としています。 ③ アンケートなどは取っていませんが、人手不足や職員からの副業希望の声は聞いています。また、就職先を選ぶ基準の一つとして、副業が可能な職場ということで、魅力を高められる職場を目指します。 ④ ホームページの記事内容をさらに充実させ、市民の皆様にご理解いただけるよう努めます。 ⑥ 意見様式について、意図がうまく伝わらず申し訳ありませんでした。また同様の様式を作成する際は工夫したいと思っております。 ⑦ 今のところ協議会の立ち上げなどは考えておりませんが、そのようなご意見を多数いただいた場合などは検討します。
12		男性	両津地区	反対		民間の大企業でもそうした動きはあります。しかし私は、公務員は、私たち市民の税金、血税で多額の報酬・賞与(私の年収並み)、恵まれた福利厚生、退職金、退職後の優厚な生活保障を得ています。これでもまだ不足ですか？人間！お金の欲を言ったらキリがない！私のような年金生活者をはじめ多くの市民が仕事や日々の生活に困窮していることが官僚出身といえ市長！わかりませんか？理解できませんか？行政業務にそれほどの余裕があって、人手不足解消や生活支援、高齢者対策というなら「ボランティア」で奉仕するなら、感謝はされても苦情はできませんよ。	ご意見ありがとうございます。今回の制度については、職員の収入増を目的としたものではなく、地域課題解決や職員のスキルアップを目的としたものです。制度の目的や概要、申請・許可のあった副業を市ホームページで公表するなど、市民の皆様のご理解をいただけるよう、情報の公表・発信に努めます。

市職員の「地域課題解決に向けた副業制度」に係る意見一覧

No.	年代	性別	居住地区	賛否	意見対象	ご意見	市からの回答
13		男性	畑野地区	どちらでもない		<p>地域課題解決に向けた副業制度」について【提案】</p> <p>市道の山間郷内地区は法面(上・下)が多く、木・竹・草の除去が困難。地元では道普請で対応しているが、木・竹(毎年竹の子)除去、特に人家のない区間は手つかずだ、定期的に対応いただきたい。</p> <p>城ヶ平は史跡であり、市の植樹祭が行われ、天皇お手播きの樹(5種)が植樹されている。城ヶ平へ行く道路の草刈り・樹木の除去を年1回お願いしたい。</p> <p>空き家が増加してきている。道路際の場合、ブロック塀・瓦・竹・立木の枝等が交通の安全をさまたげる。交通安全、火災予防等にご配慮対応してください。</p> <p>佐渡特産のおけさ柿・洋梨等、高齢のため集中する作業が大変になっている。草刈・収穫・剪定枝の除去などきぼうにより取り組んでください(ブランド品)</p> <p>水田の耕作放棄地は一部には雑木が生えている。また土手には背高あわ立草などが繁茂している。トキの餌場が狭められてきている。景観や病害虫の発生等にも影響してきている。定期的な手当をしていただきたい。</p> <p>道路・街路樹・各公園等の樹木の管理がされていない。島を訪れた人はビックリすることでしょう。</p> <p>—昨年は重たい雪のため大規模停電があった。国では10年前から予想して予算をつけていた。日頃管理しないとさらに発生するでしょう。</p>	ご意見ありがとうございます。各地域の課題は様々かと思えます。その解決の一助として職員がお手伝いできることがあれば、積極的に参加するよう啓発します。